

令和6年度学校アンケートの結果について

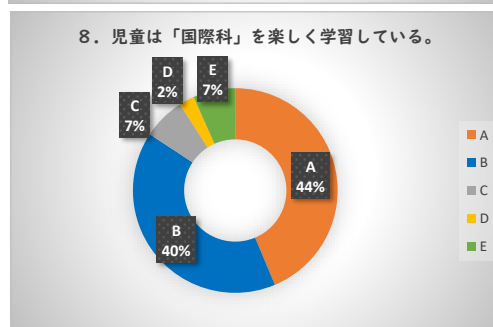
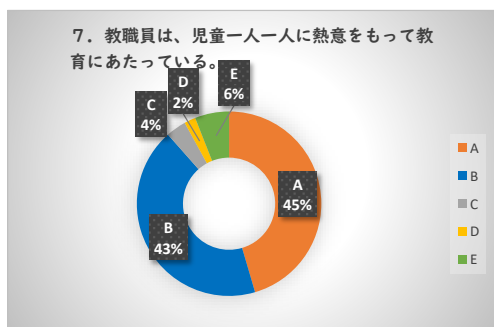
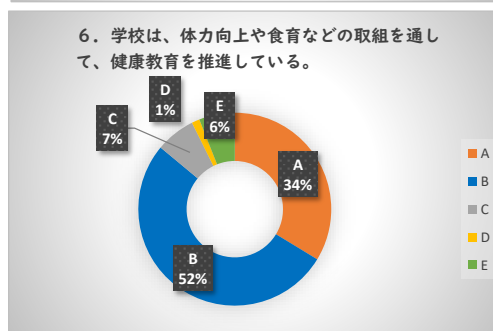
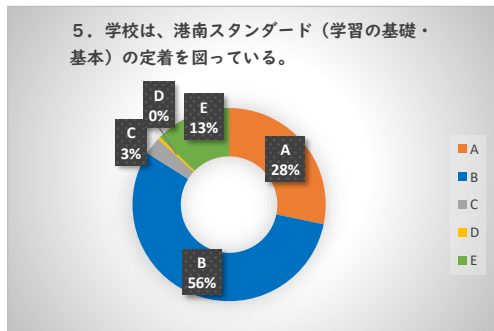
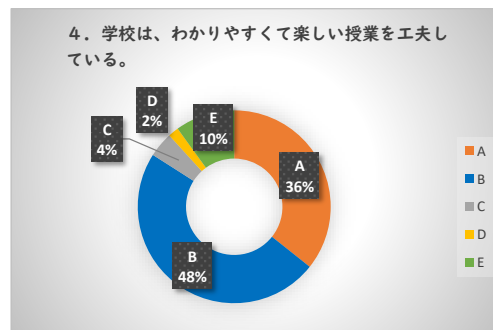
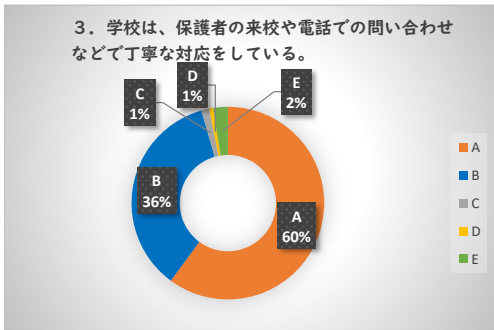
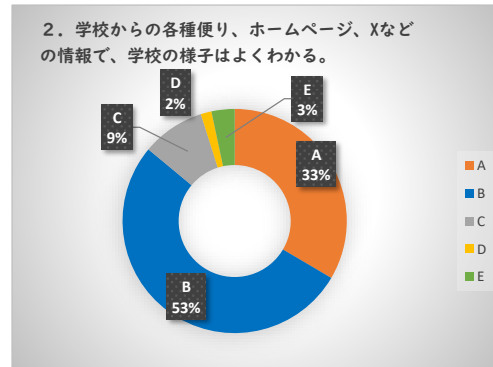
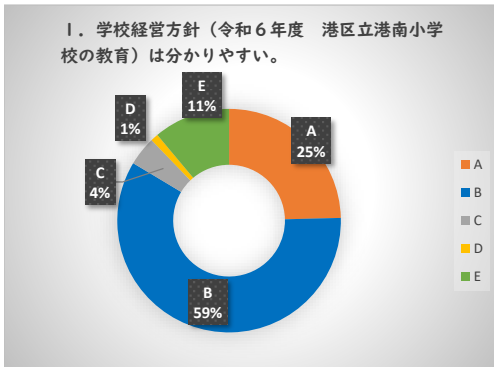
向春の候、学校関係者の皆様、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年末に保護者の皆様学校関係者の皆様からいただきました「学校アンケート」について、集計と今後の学校での取組についてご報告させていただきます。

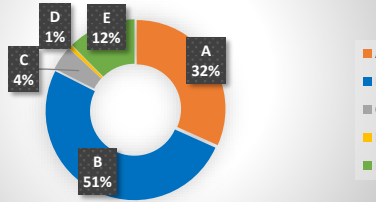
学校全体の集計結果は、下記の通りです。現在この集計以外にも、学年別・学級別や児童からのアンケート結果の集計も踏まえて考察を行い、来年度の教育計画を編成しているところです。来年度はさらに充実した教育活動が行えるよう、一層の充実を図ってまいります。

◆学校生活アンケート 結果・考察◆

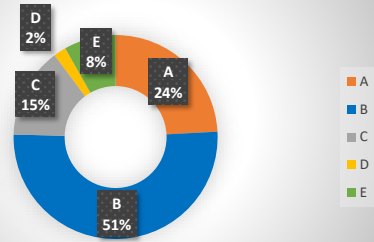
- A よくあてはまる
- B あてはまる
- C あまりあてはまらない
- D あてはまらない
- E 分からない・判断できない



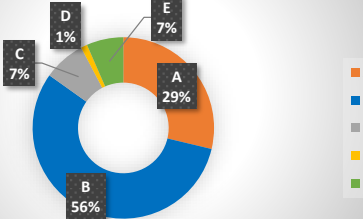
9. 学校は道徳教育に力をそそぎ、児童に思いやりの心や規範意識を育てている。



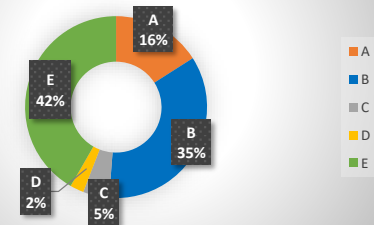
10. 児童はあいさつをすすんで行っている。



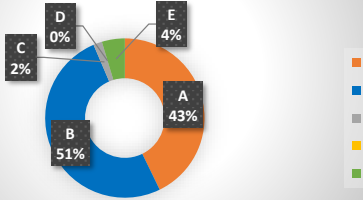
11. 児童は、きまりやルールを守り、明るく生き生きと学校生活を行っている。



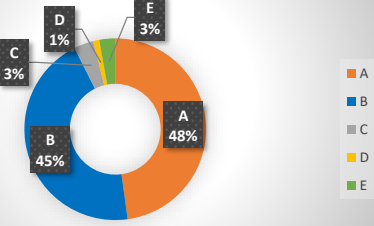
12. 学校では、いじめ・不登校に対する取組が効果的に行われている。



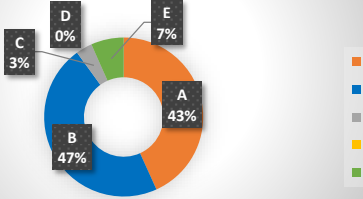
13. 学校では、安全に関する取組（避難訓練・セーフティ教室等）が十分に行われている。



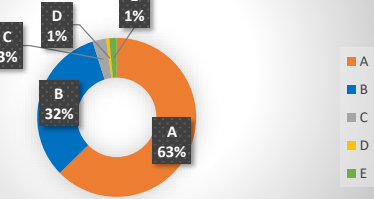
14. 校舎内外の清掃が行き届き、落ち着いた学習環境が整っている。



15. 学校はフレンドリータイム（異学年交流）やふれあい発表会などの特色ある教育活動を推進している。



16. 児童は、様々な行事（スポーツフェスタ、ミュージックフェスタ、校外学習等）に意欲的に取り組んでいる。



学校アンケート結果考察

今年度も全体的に高い評価をいただきました。16項目の設問中「よくあてはまる」「あてはまる」の合計が8割を超える回答が15項目であるという結果となりました。

特に高い評価をいただいた項目は、「児童の行事への取組」「落ち着いた学習環境」「安全への取組」でした。来年度も引き続き学習環境を整えながら、様々な行事を通して子どもたちがよりよく成長していけるよう努めてまいります。

一方、評価が低かった項目は、「いじめ・不登校に対する取組」でした。「よくあてはまる」「あてはまる」の合計は半数を超えているものの、「わからない・判断できない」と回答された方は4割と他の項目よりも多い結果となりました。また、児童アンケートの「学校で困ったことを先生に言える」「楽しく学校に通っている」の項目に否定的な回答をした児童がそれぞれ7%、2%といったことも、見逃せない結果です。対象の児童には、担任より声掛けをし、学校全体で守る等、改善に努めています。現行の生活アンケートやいじめ防止標語等の取組を継続しながら、さらに日頃の道徳授業の内容を深めたり生活指導の徹底を図ったりしてまいります。加えて、いじめ防止等に関する学校での取組をお伝えする機会も引き続き検討してまいります。

また、自由意見にて様々な観点からよりよい学校づくりに向けた貴重なご意見を頂戴しました。以下、多く挙がった意見について載せさせていただきます。載せきれなかった項目に関する学校としての方針や取組については今後、学校だよりや保護者会等で周知していきたいと考えております。貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。

・学年合同でのミュージックフェスタが一体感・見応えがありよかった。

→見えにくさという観点からご意見も頂戴しましたが、肯定的なご意見を多数頂戴しました。来年度も学年合同で発表を行える機会を考えております。

・挨拶ができていない子どもを多く見かける。今後家庭でも声をかけていきたい。

→学校関係者評価、職員評価共に他の項目に比べ、低い結果でした。来年度生活指導における重点指導項目として力を入れて指導してまいります。

・給食時のきまりについて、学級差を感じるとともに十分に把握できていない。

→現在学校では食育推進の観点から「給食指導時間内に給食を食べること」や「落ち着いて食事をする」を大切にしており、黙食には取り組まず、座席を移動せずに喫食をしています。改めて各学級での取組を見直すと共に、保護者の皆様にもわかりやすくお伝えしてまいります。

・配布物の多さが気になるとともに、まなびポケットでの配信とのすみ分けが分かりにくい。

→学校としては、回収を要するもの以外、原則まなびポケットでの配信にしたいと考えております。まなびポケットへのご登録とまなびポケットにて配布物をご確認いただくよう改めてお願いいたします。また、外部機関からの配布依頼が複数あり、教育委員会の指示のもと適宜精査をしているところです。今後は学校独自の配布物を減らすことができるよう、お便りの内容やレイアウト等、一層工夫してまいります。